

弥陀ヶ原火山避難計画(案)についての火山専門家の主な意見等について

火山専門家	意見等該当箇所	意見(要約)	理由	対応等
<p>京都大学 防災研究所 藤田 正治 教授</p>	<p>(P. 32) 第 3 章 1. 噴火警戒レベルが事前に 引き上げられた場合の避難 対応 (2) 噴火警戒レベル 2 の場合 ① 防災体制</p>	<p>噴火警戒レベル 2 は、 原則、「火口周辺規制」 だけだが、それ以上の 対応の可能性について、 議論、対策が必要ではな いか。</p>	<p>危機管理の視点で、 先手先手で対策がで きるようなことを進 めるべき。</p>	<p>噴火警戒レベル 2 の場合 の対応として、「また、 今後、噴火により噴火警 戒レベルがさらに引き上 げられた場合に備え、入 山規制や観光客、登山者 等の避難、救助活動など の防災対応について協議 する。」ことを記載し、 今後、運用の詳細につい て関係機関と協議・検討 します。</p>
<p>産業技術総合研究所 篠原 宏志 主席研究員</p>	<p>(P. 32) 第 3 章 1. 噴火警戒レベルが事前に 引き上げられた場合の避難 対応 (2) 噴火警戒レベル 2 の場合</p>	<p>同じ噴火警戒レベル 2 で も、切迫度等に応じて、 規制を緩和するなどの 対応ができないか。</p>	<p>噴火警戒レベル 2 で も、全てが同じ危険 度だと思われるのは 支障があるのではない か。</p>	<p>今後の現地確認訓練など を踏まえ、運用の詳細に ついて、関係機関と協 議、検討します。</p>